

こだわり満載のイチゴ狩り園 ～お客様第一の園地整備～

阿久比町 花井 英光 さん(マリモファーム)
施設イチゴ

【平成 25 年 2 月 21 日掲載】

阿久比町でイチゴ狩り園を経営する花井英光さんを紹介합니다。脱サラ後に 34 歳で就農した花井さんは、サラリーマン時代に得た経営感覚を武器に着実に経営規模を拡大させ、県内でも指折りの人気イチゴ狩り園「マリモファーム」を作り上げました。

会社員からの転身

花井家では、かつて木綿工場を営んでいた（戦時下の混乱で事業を撤退）こともあり、父親からは「いつかは自分で事業を起こせ」と言われていたそうです。大学卒業後、大手電機メーカーのシステムエンジニアとして充実した日々を送っていた英光さんでしたが、父親の言葉が忘れられず、平成 6 年に起業を決意しました。起業の際に、職種を農業としたのは、「頭と体を使って努力すれば、きちんと対価が得られる」点に魅力を感じていたためでした。

英光さんは就農当初より、雇用を取り入れた農業経営を念頭に置いており、周年生産可能でシステム化が進んでいた水耕レタスで農業経営を開始しました。



マリモファーム
花井 英光さん、麻里さん夫妻

水耕レタスからイチゴへ転換

水耕レタスは全量契約栽培で、当時は栽培した分だけ販売できたため、翌年にはハウスも増設し、パート雇用も導入しました。しかし、水耕レタスは周年供給とはいうものの夏期は生育が旺盛で忙しく、冬期は生育が鈍るためパートの仕事を確保するのが困難でした。そこで平成 9 年、労働時間の平準化を目的に一部のハウスでイチゴ狩り園の経営を開始します。

イチゴの栽培は、「葉」だけを作るレタス栽培とは異なり、「花」を作り、「実」を作る作業が必要となるため、温度管理、肥培管理、病虫害防除など 3 年間は試行錯誤の連続だったそうです。そんな中でも常に心掛けたのが、栽培日誌を毎日つけることでした。天候、その日の栽培管理はもちろん、定期的に給排水の値を記帳し、収穫物の「味」と照らし合わせ、次年度の栽培に生かしています。

綿密な肥培管理で「味」にこだわったイチゴの評判は口コミで広がり、開園当初は農協直売所で販売していた贈答用のイチゴも次第に、イチゴ狩りと直売でほとんどが売れるようになり、レタスからイチゴへと作目をシフトさせます。平成 12 年にはハウスを増設し、経営を盤石なものとしします。



直売所の併設された受付事務所

「機」を逃さない

短期間のうちに農業経営を軌道に乗せた英光さんに、座右の銘をお聞きした所、「機を逃さない」という言葉を挙げられました。



イチゴの摘み方を
イラスト付きで説明

「栽培管理だけに限らず、経営面でもやる時はさっさとやるのが大事。特に、現在のようにトレンドの移り変わりが早い時代においては判断に時間をかけてはいけない。」とその理由を語ってくれました。その言葉通り、イチゴ狩りの需要を的確に判断し、平成12年、15年、18年、24年とハウスを増設し、年間の来場者数を着実に増加させてきました。

そんな英光さんは、お客さんにもイチゴのおいしい「機」を逃してほしくないと、果実への養分蓄積が進んだ午前中のイチゴ狩りにこだわっています。

お客様第一の園地整備

英光さんの経営には、サラリーマン時代に得た経験が大いに活かされています。特にシステムエンジニアは、依頼先の経営者と話し合いながら仕事を進めるため、経営理念を直接肌で感じる事ができたそうです。

その中でも優秀な経営者の多くが持っていたのが「お客様目線」でした。その為、英光さんも「お客様がまた来たくくなるようなイチゴ狩り園」を目指して、規模拡大だけでなく、園地の環境整備にも力を入れてきました。園内の道にはアスファルトが敷かれ、ハウス内も全面シート張りで土を踏むことがなく、マリモファームでは靴を汚さずイチゴ狩りが楽しめます。また、きれいなトイレや手洗い場を複数設置しているのも大きな特徴となっています。



清潔感のあるトイレ（左）、
園地の案内図（右上）、
園内道に印された案内表示（右下）

まだまだ発展途上

今後の展望について、「うちは、まだまだ発展途上。2年前に法人化したので、今後は正社員も雇用して事業を展開していきたい。栽培に関しても毎年一年生。イチゴ狩り園と市場出荷では、一概には比較できないが、市場出荷しているベテラン生産者と同等な収量を目指したい。」と控えめに語ってくれました。

最後に後継者について伺ったところ「会社員として仕事ができない人間は、農業でも大成はしない」と4人の子供には農業以外での就職を進めているとのことでした。ただ、「マリモファームは、まだまだ発展途上」と語る言葉の裏に子供達への事業継承の思いが込められているような気がしました。



品種は「章姫」

執筆：農業経営課
取材協力：知多農林水産事務所農業改良普及課